



「色の行方」

アフリカ大陸の子供たちは、原色派である。

赤や黄色や紫などの衣を、花びらのように身に着ける。

人々はやはり、太陽や水や風の中で生きていくのだ。

黒く焦げた褐色の大陸に小さな白い花が咲く。

カラーである。

この星もやがては色のない星になり、身にまとうものすら無になるのかもしれない。